

KEEP IT SMILE!

# KUNOHE

村の日常をちょっとだけ楽しくする広報誌



誰もが住み続けたい村へ

## ナインズプロジェクトを推進

第1回村議会定例会は3月7日から3月18日までの11日間、議会本会議場で開かれました。晴山裕康村長は、村づくり全般にわたる基本的な考えと主な施策を明らかにしました。ここでは、村長の施政方針演述の概要をお伝えします。

### 「魅力あるキュート（九戸） ヴィレッジ九戸村」を創造する



議場での晴山裕康村長

#### ■はじめに

まずは新型コロナウイルス対策について、3回目のワクチン接種の取り組みを推進しています。新型コロナウイルス対策ではこれまで、疲弊する村内各産業の回復や活性化のために、農林商工業各分野や村民生活の細部にわたるさまざまな対策を打ち出してきました。また、新型コロナウイルス対策以外の分野でも、人口減少対策や少子高齢化対策、伊保内高校入学者確保対策、二戸消防署庁舎新築移転工事、オドデ館改修工事など、まさにスピード感をもって対処してきました。

私の公約である人口減少と少子高齢化対策については、具体的な方針を「総合発展計画」として整理し、昨年3月に策定しました。

そうした流れの中で、総合発展計画の基本目標である「誰もが住みたい、住み続けたい九戸村」の実現を目指し「ナインズプロジェクト」を掲げ、その推進に努めています。これまで本村が先送りし

てきた下水道事業等における不適切な会計処理などの難題についても、一つ一つ粘り強く解決に向けて取り組んでいます。

新型コロナウイルスの影響により中止や延期となった事業もありますが、新年度において、その巻き返しに努めながら、村政の発展に尽くしてまいりたいと考えています。

#### ①交流・発信プロジェクト

・新型コロナウイルスの影響により、延期・中止になった各種行事については、状況を見極めながら再開し、村内を盛り上げるとともに、交流発信事業を展開していきます。

・地域おこし協力隊を中心に、インターネットにおける村の情報発信を活発に行っていきます。

・現在工事中の道の駅おりつめ「産直施設オドデ館」のリニューアルに向け、集客体制を整えます。また、新たに整備する展示休憩棟には、情報発信コーナーを設置するなど、今まで以上に情報発信を強化します。

② 産業・雇用プロジェクト

■ 新型コロナ対策事業

・ 新型コロナ対策について、農業生産者に対する野菜価格安定補償制度の適用を図ったほか、下落した米価の経費補てん助成、飲食店の営業継続を支援するための高齢者配食サービス事業、村内の消費喚起を目的としたクーポン券発行事業、生産性向上や新事業による経営の立て直しを後押しする産業活性化支援事業などについては、国の財源が続く限り新年度も継続します。

■ 農業

・ 農業の担い手対策として、若手生産者の研修や交流の機会を増やし、同世代の生産者が相互に協力し、高め合っていくためのネットワークを構築していきます。

・ ナインズファームには、経験豊富な指導員を加えることにより、新規就農だけでなく、村内の若手生産者をも育成指導できる体制を整備していきます。

・ 村単独事業である基盤整備事業の補助率を1割引き上げ、8割補助とすることにより、農業者の負担軽減を図ります。

■ 林業

・ 持続可能な森林資源の保全と活用を目指し、担い手不足による荒廃が進む森林資源の適切管理に向けての調査と所有者の意向調査を行い、集積計画の作成を進めます。

・ 県の補助対象から除外された林齢の下刈作業に対し、村単独の補助事業を創設し支援します。

・ 地域おこし協力隊を中心に、自伐型林業の普及を図ります。伐採される間伐材等をふるさとの湯つこに導入する木質バイオマスボイラーでの使用を皮きりに、村内の間伐材の需要供給システムの構築を図り、林業関係者の所得向上につなげます。

■ 商業

・ 村商工会が行う専門家による経営相談や新規開業等の指導助言

を強化するため、支援を拡充していきます。

■ 工業

・ 村内には近年高まる半導体需要により、業績好調な既存立地企業もあることから、雇用のマッチング支援などを強化します。

・ 工業団地への企業誘致や、リモートワークによる業務拠点の地方移転など、新たな雇用の場の創出を目指します。

■ 特産品

・ 新商品を開発し、ふるさと納税返礼品や九戸村公式通販サイト「きゅーと便」を使った村の特産品の知名度向上に努めます。

③ 住宅・環境プロジェクト

・ 子育て世帯の定住を一層促進するため、子育て世帯に対する新築や増改築費用助成額の引き上げを行います。

・ 既存の村営住宅の中には、老朽化が進んでいるものもあることから、入居者の意向を確認しながら

効率的に修繕できる方法を検討します。また、若者定住促進住宅については、入居条件の見直しを含め、定住促進につながる村営住宅のあり方を検討します。

・ 年々増え続ける空き家対策については、所有者の協力が得られず、空き家バンクに登録できないことが多く、その活用が思うようにすすまない状況にありますが、引き続き粘り強く取り組みます。

・ 令和3年度にリサイクルステーションを3カ所設置し、利便性が増したという声が多数寄せられています。これを機に分別意識の向上と「リデュース・リユース・リサイクル」の3R運動の定着を図ります。あわせて、ごみ電動処理機とコンポストへの助成制度を継続します。

・ 休止状態となっている衣類等の回収の早期再開に向けて、ごみの減量化に努めます。

・ 美しい自然景観を保全し、快適

な街並み空間を整備する「パークビレッジ構想」の策定に向けた準備に着手します。

#### ④子育て・教育プロジェクト

・高校生までの給食費と医療費の無料のほか、従来の制度を拡充した「未来結び祝い金」、「すくすく赤ちゃん祝い金」、「九戸村こども手当」、「出産費用助成金」など、継続して行います。

・中学生だけでなく小学生を対象とするスクールバスの通学支援を継続して行います。

・スマートフォンを使い、予防接種、健診の通知等のほか、子育てに関する情報を提供できるしくみを構築していきます。こうした本村の充実した子育て支援については、村内外に向けて「子育てを応援する九戸村」を強く発信していきます。

・伊保内高校に関しては、制服代の全額助成や奨学金など、魅力づくりを支援し、県外からの留学生

の受け入れ環境の充実を図るなど、引き続き本村唯一の高校の存続に取り組んでいきます。

#### ⑤保険・福祉プロジェクト

・感染症対策としては、保育園等乳幼児施設・学校・公共施設等の感染予防対策を強化し、感染症予防ワクチンの接種を推進します。

・新型コロナウイルス感染症に対処するワクチン接種については医療機関との連携の下、着実に実施していきます。

・65歳以上5歳刻みの対象者に無料で実施している肺炎球菌ワクチン接種について継続し、感染症対策に万全を期していきます。

・九戸地域診療センターの常勤医師の維持と専門医の定期派遣の拡充、病床復活等を引き続き粘り強く要望していきます。併せて、認知症等の通院につきましましては、県立一戸病院へのタクシー利用助成を継続していきます。

・「ご近所すけっ隊」の活動や地

域サロン運営の活動拠点として整備した「ほずのいえ」については、高齢者活動を継続しながら子どもや学生など世代を超えた交流も取り入れ、高齢者の生きがい対策はもとより、人材育成の場としての活用も検討していきます。

・新年度は第1期九戸村地域福祉計画の最終年度となることから、令和5年度から5年間の第2期計画を策定する年度になります。地域や、社会福祉協議会、「ご近所すけっ隊」など多くの声を計画に反映させ、地域共生社会の実現に向けて取り組みます。

・障がいのある方の相談支援体制に関しては、相談業務の委託先と連携を強化することにより、事業を一層充実させていきます。

・75歳以上の後期高齢者を対象に村内循環バスの料金を無料化していますが、商店等が利用しやすくなるような運行時間の見直しなど、利便性向上に向け検討していきます。

#### ⑥安全・安心プロジェクト

・防災情報伝達方法の充実については、本年度運用を開始したSNSを活用した防災情報一斉送信システムの利用者拡大に努めていきます。

・地域の安全・安心な防災体制の整備に当たっては、自主防災組織の立ち上げに対する支援や、村補助金制度の活用により地域防災の担い手となる防災士の養成に努めます。

・消防団の機能を維持していくための団員の処遇改善や体制のあり方について村消防団と協議し、防災力の充実・強化につなげていきます。

・交関係機関等と協力しながら交通安全対策を講じ、交通死亡事故及び重傷事故ゼロと、飲酒運転根絶に向けた取り組みを強化していきます。防犯対策についても「安全・安心な村づくり」に一層努めます。



# 令和4年度 教育行政施政方針演述

九戸村教育長 岩渕 信義



村議会定例会で、岩渕信義教育長が令和4年度の教育行政推進の基本的な考えと施策の概要について述べましたのでお伝えします。

## 1 教育環境の充実

・4月から長興寺小は完全複式3学級の小学校へ、令和5年度から九戸中学校は1学級減の5学級の中学校へ、令和7年度には伊保内小学校が90人を下回り専任の教務主任配置がなくなるといったことをふまえ、現状の改善に向けて手立てを講じる必要があると認識。

・少子化の中にあっても「持続可能で良質な教育環境」を提供していくための体制を早期に整備する。学校統合に関するアンケートの結果を公表し、すみやかに具体的な方向性を議論します。

## 2 伊保内高校の支援

・地元からの志願者を確保するために学力向上への取り組みを強化する。夏休みと冬休み中に九戸中を対象に行っている民間の教育機



▲教職員による研修の様子

関による課外授業を、伊保内高校でも継続した形で行います。

・小学校6学年を対象とした中学校入学準備のための講座を開設し、小・中・高の一貫した学力向上体制の確立を目指します。

・部活動について、中学生の希望に沿えるよう伊保内高校に働きかけます。

## 3 教員の資質能力の向上

・GIGAスクールの推進強化のため、現場のニーズに即したICT活用研修の充実を図り、校長会との連携を深め、教員の資質能力の向上に努めます。

・豊かな自然、歴史、伝統文化等を取り入れた、地域総ぐるみで子どもたちを育てる「九戸村学校カリキュラムマネジメント」による社会に開かれた教育課程に向けて、学校経営の充実に努めます。

## 4 学力向上と豊かな心を育む教育の推進

・地域が一体となって学校教育に参画するコミュニティ・スクールが村内すべての小中学校に設置される。生涯にわたり学び続ける視点を大切に、各地域、各家庭と連携して事業を進めます。

・「寺子屋学習会」等を実施し、学習意欲の向上に努める。また、過小規模校の学習上のデメリットを解消するために、村内すべての児童が学年ごとに集まり学ぶ「ナインズプラン」の拡充を図ります。

・いじめ問題について「九戸村いじめ防止基本方針」により、早期発見・早期解決に取り組み、重大事態の発生を未然に防止するよう

関係機関との連携を密にし、撲滅を目指します。

- ・特別支援教育の充実として、障がいの有無によらず、学習や生活に困難を抱える子どもたち個々の事情に応じて幼保小中が連携して情報交換し、小中学校に特別支援教育支援員を配置してその充実に努めます。

- ・過小規模校で学ぶ児童に必要といわれている「向上心」や「自己肯定感」、「積極性」、「対人関係能力」を高めるために有効なあらゆる手立てを講じていきます。

### 5 次世代を担う人材の育成

- ・食育において、「九戸のうま味 たつぷり給食の日」や「オプチキ給食の日」のような取り組みによる地元産食材の活用向上と、本村の産業に対する理解を深めます。
- ・小学生土曜学習「九曜塾」は、従来からの地元講師による郷土理解学習に加え、外部人材によるコンピュータプログラミングやロ

ボット製作などを取り入れるなど体験メニューを充実させます。地域と学校が連携・協働し、「地域学校協働活動」とともに、地域全体で拡充を図ります。

### 6 社会教育と生涯学習の充実

- ・好評をいただいている「学び処 ないんずカフェ」について、多彩な分野の講座を開設することでニーズに添えていきます。
- ・生後4か月児にお勧め図書を贈呈するブックスタート事業、読み聞かせ会、読書感想文コンクール、村民読書の日の開催、ニーズにあった図書配架や宅配図書等、読書環境の整備を継続します。



▲小学生土曜学習「九曜塾」の様子

### 7 文化芸術の振興

- ・天然記念物指定をした「雨堤みのモリアオガエル繁殖地」について保護・保存に努めます。
- ・「九戸の山伏神楽祭典」について、保存と継承活動を支援するために感染状況を見極めながら開催復活に努めます。

- ・県指定「黒山の昔穴遺跡」について、調査成果である総括報告書を、国指定史跡に向けて関心を持っていただけるよう、説明会などで活用します。

- ・「九戸村史」の続編について、土台となる資料編の発刊を目指し、資料の収集に努めます。

- ・村にある神楽などの伝統芸能や催し、風景などの記録物をデジタルデータとして保存するアーカイブ事業に取り組みます。

### 8 スポーツの振興

- ・各種大会の開催継続を支援しながら、ニーズに対応した施設の計画的な整備等に努め、体育施設の



▲スポーツ指導者の確保が課題となる

利用促進を図ります。

- ・児童生徒の適性やニーズに沿ったスポーツ活動を進めます。
- ・村全般にわたるスポーツ振興の新しい体制の構築に向けて村内関係者と協議し、生涯スポーツ活動の機会を確保します。

### 9 国際交流事業

- ・村国際交流協会と連携し、岩手県国際交流協会の協力も得ながら、当村における国際理解の啓発と多文化共生社会の実現に向けた取り組みを進めます。

- ・海外への現地派遣にこだわらず、新たな国際交流活動の可能性を探ります。

令和  
4年度

# 当初予算

一般会計当初予算額

## 50億3,703万円

### 一般会計

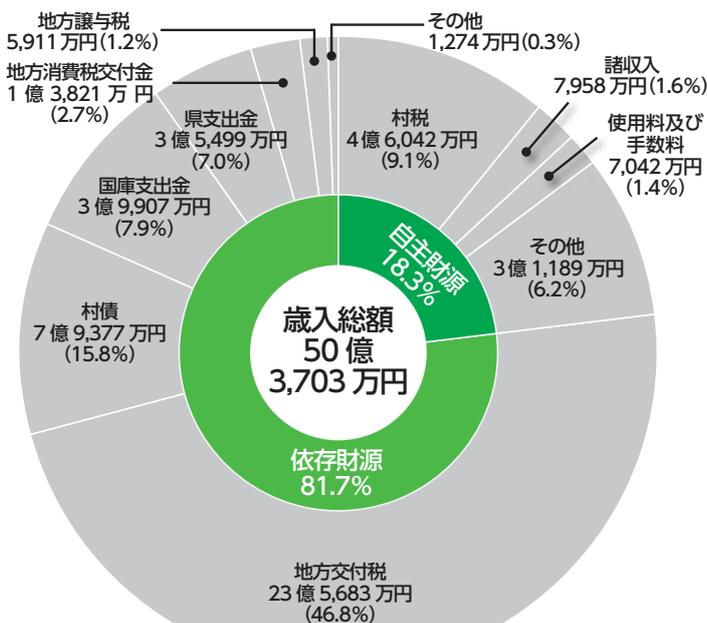
前年度と比べ7%減少

令和4年度の一般会計当初予算は、昨年度当初予算を3億9,276円(7.2%)下回る、50億3,703万円となりました。また、一般会計に特別会計や水道事業会計を加えた総予算は61億9,166万円で、昨年度より2億6,990万円(4.2%)減少しました。

#### 村民一人あたりに換算

- 予算額 …………… 923,378円  
(前年度972,732円)
- 借金(村債)残高 …… 1,022,768円  
(前年度946,839円)

※数値は一般会計。人口は5,455人(令和4年2月末現在住民基本台帳人口)、村債は令和4年度末残高見込みで計算。

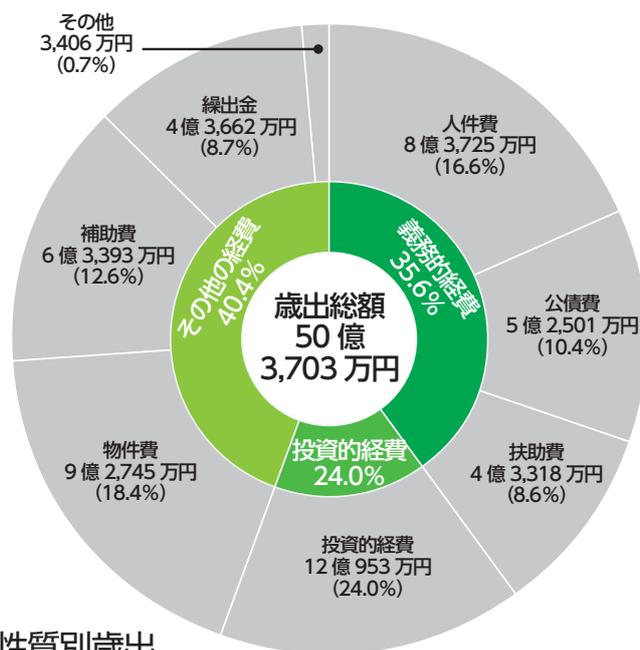


歳入

### 歳入 交付税が全体の47%

一般会計予算の歳入では、地方交付税が23億5,683万円で全体の46.8%(昨年度比7.9%増)を占めてトップ。次いで村債、村税、国庫支出金と続きます。

自主財源は、昨年度を1億9,354万円(17.3%)上回る9億2,231万円。村税は5,419万円(13.3%)増となりました。依存財源は、前年度より1億9,922万円減少しました。



性質別歳出

※端数処理をしているため、合計額と一致しない場合があります。

### 歳出 総務費24%でトップ

歳出を性質別に見ると、人件費や公債費、扶助費を合わせた義務的経費が前年度より14%増の17億9,544万円。これにその他の経費を加えた一般行政経費は38億2,923万円となり、前年度より40%増加しました。投資的経費は前年度より5億3,765万円少ない、12億9,530万円となりました。

目的別では、総務費(住民サービスや一般事務経費)が12億1,328万円となり、全体の24.1%でトップ。次いで、土木費(道路や住宅、公共施設の整備などの経費)が10億3,201万円(全体の20.5%)、民生費(福祉対策や保育園などの経費)が8億7,852万円(全体の17.4%)などとなっています。

## 主な投資的予算【一般会計】

●令和4年度に重点的に取り組む投資的事業の一部を紹介します。

事業名	事業内容	予算額 (万円)
村道新設改良事業	村道戸田石沢線改良舗装工事など	37,446
橋梁長寿命化修繕事業	江刺家橋長寿命化補修工事など	20,089
公営住宅整備事業	住環境整備のための公営住宅建設	11,457
産直施設整備事業	オドデ館集荷場建屋、駐車場整備に伴う工事、商品棚等の備品購入	6,481
除雪機整備事業	ロータリー除雪機及び小型除雪機等の購入	6,354
集落生活基盤環境整備事業	従来から地域や複数の受益者で維持管理している道路や水路の生活基盤施設等の整備	5,000
学校施設管理事業	戸田小学校屋根改修工事	4,958
介護施設等整備事業	小規模多機能型居宅介護事業所整備に対する補助	4,335
農業生産基盤整備事業	農道戸田五郎沢線改良舗装工事	3,640
屈折はしご車購入事業	二戸消防本部配備屈折はしご車購入に伴う負担金	1,993

## 用語解説

### - 歳入 -

- 地方交付税 … 財政力に応じて国から配分されるお金。
- 村 債 … 村が国などから借りるお金。
- 自主財源 … 村が自主的に収入することができるお金。
- 依存財源 … 国や県から定められた額を交付される財源。

### - 歳出 -

- 公債費 … 村債（借金）の返済に充てるお金。
- 扶助費 … 生活保護法、児童福祉法、老人福祉法、身体障害者福祉法などの法令に基づいて支出する経費。
- 物件費 … 委託料、使用料、旅費、役務費など。
- 義務的経費 … 村の機能を維持していくために必ず支払わなければならない経費。（人件費・扶助費など）
- 投資的経費 … 施設が将来に残るものに対する経費。（道路建設など）

## 水道事業会計予算の内訳

- 収益的収入・支出  
(1年間の損益取引)
  - ・ 収入…1億4,095万円
  - ・ 支出…1億4,095万円
- 資本的収入・支出  
(投下資本の増減に関する取引)
  - ・ 収入…1,575万円
  - ・ 支出…9,559万円

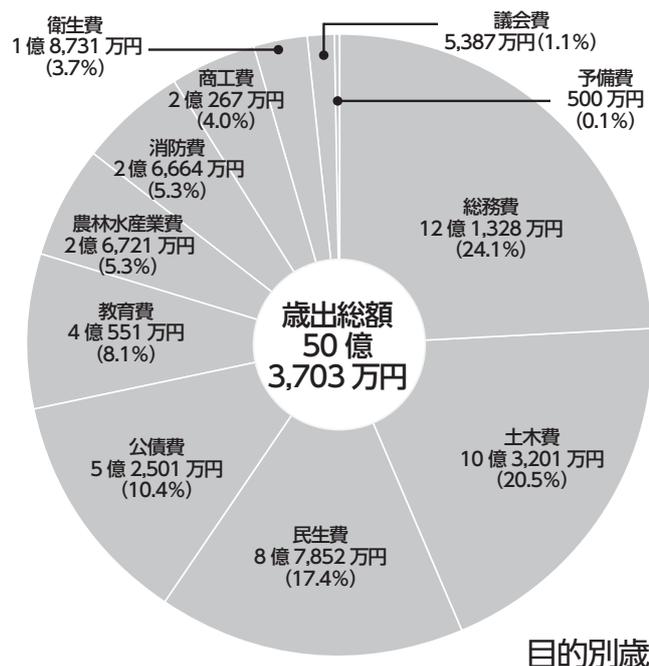
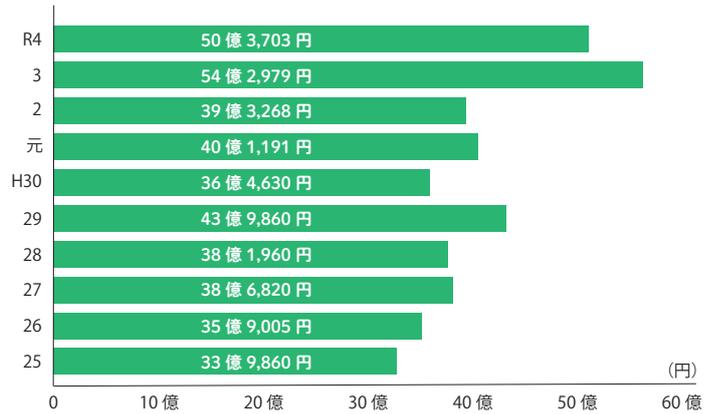
※収入不足の7,984万円は過年度分損益勘定留保資金等で補てんされます。

## 各会計別の予算と伸び率

会計名	令和4年度	令和3年度	伸び率	
一般会計	50億3,703万円	54億2,979万円	7.2% ↓	
特別会計	国民健康保険	6億4,740万円	6億1,379万円	5.5% ↑
	後期高齢者医療	7,288万円	6,672万円	9.2% ↑
	農業集落排水事業	9,690万円	3,768万円	157.1% ↑
	下水道事業	1億5,942万円	1億3,691万円	16.4% ↑
	索道事業	1,478万円	1,622万円	8.9% ↓
	戸田財産区	707万円	788万円	10.3% ↓
計	伊保内財産区	1,060万円	689万円	53.7% ↑
	江刺家財産区	463万円	465万円	0.5% ↓
水道事業	1億4,095万円	1億4,098万円	0.0% 収益的	
合計	61億9,166万円	64億6,155万円	4.2% ↓	

## 一般会計予算の推移

※28年度、令和2年度は骨格予算



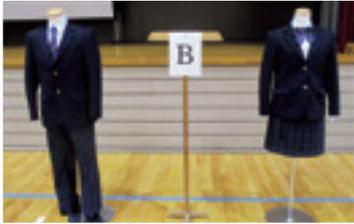
村では下の表にある支援制度で子育てを支援しています。世代別では、新婚世帯に対する未来結び祝金10万円からはじまり、小学校入学前でおよそ166万円、小学生でおよそ70万円、中学生で39万円、高校生で28万円となり、子どもが成人するまでの間でおよそ313万円になります。

施策別では、保育料無償化でおよそ106万円、給食費無料化でおよそ57万円、村独自の子ども手当でおよそ50万円など、子育て世代に手厚い支援制度を設けています。

# 平均支援総額 3,127,107円

## 村独自の子育て支援施策

(1人あたり  
年額：円)

保育料無償化 (副食費)	給食費無料化	医療費助成	予防接種補助 (任意分)	通学助成 (村外高校)	伊保内高校 制服補助	年代別合計
						100,000
180,000		29,206	5,000			482,506
360,000		29,206	5,000	 ▲新校舎で学びやすい環境を整備した伊保内高校		418,206
360,000		29,206	5,000		418,206	
54,000		29,206	9,000		116,206	
54,000		29,206	5,000		112,206	
54,000		29,206			112,206	
	47,545	28,215			116,760	
	47,545	28,215			116,760	
	47,545	28,215			116,760	
	47,545	28,215			116,760	
	47,545	28,215			116,760	
	59,408	19,534	2,500	 ▲今年度からデザインが一新される伊保内高校の制服	129,442	
	59,408	19,534	2,500		129,442	
	59,408	19,534	2,500		129,442	
	35,760	25,302	2,500	30,332	85,000	※ 92,895
	35,760	25,302	2,500	30,332		※ 92,895
	35,760	25,302	2,500	30,332		※ 92,895
<b>1,062,000</b>	<b>570,774</b>	<b>479,034</b>	<b>79,000</b>	<b>90,996</b>	<b>85,000</b>	
3歳未満は国基準(5階層区分) 3歳以上費は副食費。0歳児は6ヵ月分として算出	一食の食料費ベースで算出	R2年度実績をもとに世代別平均額を算出。各年齢に振り分け	インフル1回 2,500円 おたふく1回 4,000円	R3年度実績より利用者平均額(村在住で伊保内高校バス利用者はありませんでした)	男女平均額	※進学先別に補助金額が変わるため、高校3年間の学校補助金平均額で算出(1年あたり29,333円)

# 村の子育て支援制度

前は子育て支援制度の概要についてお知らせしました。今回は九戸村で子育てをすると、どのくらいの支援をうけることができるのか過去の実績をもとに計算してみました。下の表は過去の実績をもとに平均値を算出したデータです。

## 村独自の子育て支援施策

世代		未来結び祝金	すくすく赤ちゃん祝金	出産費用助成	妊産婦健康診査等通院助成	健診関係無料化	子ども手当
	結婚	100,000					
保育園等	0歳児		100,000	76,000	20,600	47,700	24,000
	1歳児			※生まれた月によって変動はあります			24,000
	2歳児						24,000
	3歳児						24,000
	4歳児						24,000
	5歳児						24,000
小学校	1年						36,000
	2年						36,000
	3年						36,000
	4年						36,000
	5年						36,000
	6年						36,000
中学校	1年						48,000
	2年						48,000
	3年						48,000
高校	1年						
	2年						
	3年						
合計額		100,000	100,000	76,000	20,600	47,700	504,000
備考				R3年度助成実績平均値	R3年度助成実績平均値	新生児聴覚検査 18,800円 乳児健診月齢健診 28,900円	【月額】 就学前 2,000円 小学生 3,000円 中学生 4,000円



▲乳児健診で子育て世代をサポート



▲教育委員会かけこ教室の様子



▲給食での食育指導を行う栄養教諭



▲保育園運動会の様子



1\_ 完成した二戸消防署九戸分署庁舎 2-3\_ 事務室では最新のシステムが導入され、緊急出動に24時間備えている 4\_ 今までになかった救急消毒室を完備 5\_ 自動のホース乾燥塔 6\_ 九戸村防災倉庫が併設された 7\_ 研修室は災害時の対策本部としても利用が可能 8\_ 屋上バルコニーは訓練施設になっている 9\_ 式辞を述べる晴山村長 10\_ 落成式テープカットの様子

# 二戸消防署 九戸分署庁舎落成式

## 防火・救急・災害活動の拠点が完成



3月24日、伊保内で建設中の二戸消防署九戸分署庁舎の完成に伴う落成式が行われました。二戸地区広域行政事務組合管理者の藤原淳二戸市長をはじめ、晴山裕康村長、九戸村議会、村消防団、建設に携わった関係者などが参列しました。式辞で晴山村長は「防災倉庫を併設した近代的設備が備わった新庁舎は、立地も含めて地域での活動拠点になる。より一層、活動に励んでほしい」と話し、祝辞として櫻庭豊太郎議長が「村でもこれを契機に防災意識を高めていきたい」と話しました。また式典では、建設に携わった4社に感謝状が贈られました。



## 更新時期を迎え 第1分団に新ポンプ車が配備

3月25日、九戸村第1分団のポンプ車が20年の更新時期を迎え、新たな車両が配備されました。村役場駐車場では関係者が集まり、配置式が行われました。村消防団を代表して、尾友勇一団長が晴山村長から配置証を受け取りました。その後、屯所前で安全祈願祭が行われ、操作方法などの講習が行われました。



新しいポンプ車の前で整列する尾友団長⑤と1分団団員

## 令和4年度村職員の仕事異動

村職員の仕事異動が4月1日付で発令されましたのでお知らせします。(カッコ内は異動前の職名)

**【課長級】**▽総務課長(保健福祉課長) **杉村幸久** ▽IJU戦略室主幹兼同室移住定住担当課長兼同室定住環境係長(IJU戦略室移住定住担当課長) **川原憲彦** ▽会計管理者兼税務

住民課長(総務課長) **大向一司** ▽保健福祉課長兼地域包括センター所長兼子育て支援センター所長兼IJU戦略室子育て支援担当課長(保健福祉課長補佐) **浅水涉** ▽総合福祉センター所長(保健福祉課付) **橋本幸子** **【課長補佐級】**▽保健福祉課長補佐兼IJU戦略室子育て支援係長兼保健

福祉課保健衛生係長(議事事務局兼補佐) **野辺地利之**

**【係長級】**▽税務住民課国保住民係長(保健福祉課保健衛生係長) **下高山朋徳** ▽産業振興課林業振興係長兼IJU戦略室林業振興係長(総務課付主任兼二戸農林振興センター勤務)

**岩淵信毅**

**【主任級】**▽総務課付主任二戸地域振興センター勤務(税務住民課主任)

**向井祐貴** ▽総務課主任・IJU戦略室主任(総務課主事) **伊藤通仁**

▽総務課主任(教育委員会事務局主事) **蒲田諒介** ▽IJU戦略室主任(二戸地区地域センター主事) **白石薫史** ▽税務住民課主任(産業振興課主任) **細川猛** ▽税務住民課主任(同主事) **櫻庭和輝** ▽税務住民課主任(同主事) **大澤洋介** ▽保健福祉課主任(同主事) **関本歩美** ▽産業振興課主任(同主事) **南公太** ▽教育委員会事務局主任(地域整備課主事)

**桂川雄平** ▽伊保内保育園主任保育士(戸田保育園主任保育士) **小野寺**

**愛** ▽ひめはたるこども園主任保育士兼主任教諭(伊保内保育園主任保育士) **櫻場祐子** ▽議事事務局書記(教育委員会事務局主任) **山本猛輝**

**【主事級】**▽IJU戦略室主事(教育委員会事務局主事) **長畑奈々花** ▽地域整備課主事(産業振興課主事) **柳下高**

**【新規採用】**▽保健福祉課主事 **岩淵杏時** ▽産業振興課主事 **佐々木雄太** ▽教育委員会事務局主事 **外久保貴之**

**【出向職員】**▽保健福祉課管理栄養士(一般財団法人九戸教育施設運営会職員) **西籠留美**

**【会計年度任用職員(役職付)】**▽総務課行政推進監 **坂下守男** ▽産業振興課農政推進監兼IJU戦略室担い手育成推進監 **西野誠** ▽伊保内保育園園長 **古籠英一** ▽教育委員会事務局文化財管理監兼生涯学習係長 **大畑英明**

**【退職】** **大向一司**(総務課長) **鳥谷部真利子**(税務住民課長補佐兼国保住民係長) **瀬川友樹**(総務課主事)



## 村の「デジタル化」を推進 盛岡企業とDX推進連携協定調印式



連携協定した晴山村長とネクス  
ト株式会社滝浦社長㊦

3月24日、村長室で村デジタル化へ向けた連携協定の調印式が行われました。晴山裕康村長と株式会社ネクスの滝浦輝雄は、デジタル化することで村の課題を解決するために連携して取り組んでいくための連携協定を結びました。晴山村長は「役場業務をデジタル化で簡素化し、住民サービスを向上させたい」と話し、滝浦社長は「九戸村がデジタル化への先駆けとなる取り組みを話したい」と意気込みを話しました。

## 電力の地産地消を目指して 二酸化炭素フリー電力連携協定

3月4日、産業廃棄物の焼却熱から発電される電力の地元活用を目指し、江刺家の産業廃棄物処理業いわて県北クリーン（生藤勇社長）と電力を購売するタクマエナジー（西村賢一社長）と二酸化炭素フリー電力普及などに関連する連携協定を結びました。晴山村長は「電力の地産地消を図り、村民の意識向上に繋げたい」と話しました。4月から村役場などに30万kWを供給する予定です。



調印式を済ませた晴山村長と西村賢一社長㊦、生藤勇社長㊦

## 震災を食べて応援 村小学校で「復興給食」

3月11日、村内小学校 伊保内小学校5年生の給食で「復興給食」が出されました。村給食センター栄養教諭・在家香織先生が企画したもので、山田町の鮭フレークや三陸産海藻など、岩手沿岸の食材がふんだんに使われた給食となりました。また、テレビ等で話題の宮古市共和水産の「ぜいたくタラフライ」も全国で初めて学校給食に登場しました。児童に話しました。

伊保内小学校5年生の給食の時間では、共和水産代表取締役専務で「イカ王子」こと鈴木良太さんが訪れ、「タラは宮古市が日本一。日本一の食材がたくさん食べられる岩手県はすごい」と地域食材の魅力を話しました。企画した在家先生は、「沿岸にいけなくても、食べるという体験を通じて三陸を応援できる」と児童に話しました。



㊦復興給食。ようかんは震災時非常食として食べられた ㊦岩手の食材について話すイカ王子

## 祝 101歳 松本 チヨ さん

大正 10 年 2 月 22 日 生まれ

折爪荘でご家族、職員と一緒に祝いをしました。晴山村長がお祝いを渡すと、チヨさんは元気な声で「ありがとうございます」とお礼をいいました。このたびは、おめでとうございます。



## 祝 100歳 保大木 タキ さん

大正 11 年 3 月 2 日 生まれ

折爪荘でご家族、職員と一緒に祝いをしました。担当職員が今までの感謝をこめた手紙をタキさんの耳元で読むと、涙を流されました。このたびは、おめでとうございます。

## 祝 99歳 小井田 ツル さん

大正 12 年 3 月 17 日 生まれ

折爪荘でご家族、職員と一緒に祝いをしました。ツルさんは終始にこやかで、記念撮影の際はピースサインでカメラに応えました。このたびは、おめでとうございます。



## 祝 100歳 南 キヨ さん

大正 11 年 3 月 20 日 生まれ

ご自宅でご家族と一緒に祝いをしました。キヨさんは「ここまで長生きできたのは山屋地域のみなさんのおかげです」と、地域の方々への感謝の気持ちを話しました。このたびは、おめでとうございます。

## 祝 99歳 坂本 フジエ さん

大正 12 年 3 月 25 日 生まれ

ご自宅でご家族と一緒に祝いをしました。晴山村長が花束を渡すと、フジエさんは「ありがとうございます」とお礼を言い、にっこりほほ笑みました。このたびは、おめでとうございます。





4月は変化が多い時期です！

# 季節の変わり目にご注意を

少しずつ春の足音が聞こえてきましたね。春は昼夜の寒暖差や気圧変動が大きい季節で、「頭痛」「眠気」「だるい」などの症状を感じることがあります。これは自律神経の乱れが関係しています。

## ■自律神経とは？

交感神経と副交感神経の2つの神経がバランスをとって身体を調節しています。

○**交感神経**：活動している時や緊張している時、ストレスを感じている時に働きます。心身を活発にする神経。

○**副交感神経**：眠っている時やリラックスしている時に働きます。心身を休めて回復させる神経。

## ■春の不調の要因

① 激しい寒暖差（寒暖差に対応するために交感神経が活発になる）

② 気圧の変化（低気圧の影響から眠気やだるさを感じる）

③ 日照時間の変化（日が長くなり生活リズムの崩れが生じる）

④ 生活環境の変化（進学、就職、転職など）

⑤ 花粉症（花粉から身体を守ろうと免疫機能が過剰になる）

## ■予防・対策は？

① 食事は欠食なく、バランスよく摂る：欠食や偏った食事は自律神経のバランスを乱します。

② 身体を動かす：ウォーキングなどの有酸素運動が効果的です。

③ 湯船につかる：副交感神経が働き自律神経のバランスを整える

ます。

④ 睡眠をしっかりとる：就寝前に目元や首元を温めると、睡眠の質も良くなり効果的

⑤ 衣服で温度調節をする：温度変化に身体を適応させるために衣類で調整しましょう

⑥ 花粉症対策をする：外出時は眼鏡やマスク、帽子を着用する

症状が強い方は、薬を服用することで症状が軽減します。



主任保健師・横井信香

## 休日当番医 (9:00~17:00)

4/3	二戸クリニック	☎ 25-5770
4/10	すがわら消化器内科	☎ 23-2879
4/17	いちのへ内科クリニック	☎ 48-1500
4/24	ほそかわ小児科クリニック	☎ 26-8100
4/29	小野寺内科医院	☎ 33-2505

## 休日当番歯科医 (9:00~12:00)

4/3	国香歯科医院（裏小路）	☎ 23-2223
4/10	宮沢歯科医院	☎ 46-2953
4/17	小野寺歯科医院	☎ 33-3050
4/24	菅原歯科クリニック	☎ 23-1180
4/29	右門歯科クリニック	☎ 38-2288



★お気軽に声をかけてください！

日常生活でお困りのことはありませんか？

# 包括支援センターへ相談を

高齢者に関する日常生活のことで、どこに相談してよいか分からない心配事や悩みはありませんか？地域包括支援センターは、皆さんが住み慣れたこの村で安心して暮らしていくための総合相談窓口です。保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャー等の医療や介護の専門職が、皆さんからのさまざまな相談を受け付け、必要なサービスにつながるよう支援します。

## ■こんなときは気軽にご相談ください！

### ●介護のこと

- ・介護保険って何？
- ・自宅での介護の方法を教えてください
- ・風呂場に手すりをつけてほしい

### ●健康のこと

- ・足腰が弱くなってきた
- ・物忘れがひどくなってきた
- ・介護予防教室に通いたい

### ●家族のこと

- ・高齢者の利用できるサービスを知りたい
- ・介護に疲れてしまった
- ・離れて住む一人暮らしの親のことが心配
- ・親が最近同じことを何度も話しかけてくる

### ●お金のこと

- ・お金の管理に自信がなくなってきた
- ・悪質な訪問販売にだまされた…どうしよう

### ●ご近所のこと

- ・近所の高齢者が徘徊して心配
- ・高齢者を怒鳴っている声が聞こえる
- ・最近、見かけなくなった高齢者がいる

### ●そのほか

- ・お困りのことがありましたら、まずはご相談ください

■相談窓口：(役場 1階保健センター内)  
地域包括支援センター ☎ 0195-42-2111



4



1

# おりつめ四季彩ランチ

オドデ館レストラン

土日限定の新メニュー

地元食材をふんだんに使ったスペシャルランチが始まります。

オドデ館の産直に並ぶ野菜もふんだんに使用し色鮮やかです。



2



5

3



6

レストラン  
twitterで  
メニューをチェック



※メニューは週替わりです。  
※写真のメニューはイメージです。

1\_ローストビーフ丼 2\_ロコモコ風ハンバーグプレート串カツ付き 3\_油淋鶏 4\_酢豚 5\_チキン南蛮 6\_チンジャオロース

4月より開始！  
スタンプカード



お食事1名(500円以上の品)に付き、1スタンプ押印します。10スタンプ集めると、500円割引券として使えます。

「少し贅沢な週末ランチは

いかがですか？」

4月の第1週目の土日から、土日限定メニュー「おりつめ四季彩ランチ」が始まります。週によってメニューは変わりますが、価格は一律1200円(税込)です。メイン料理によってサイドメニューも変化しますが、おりつめ工房のお豆腐は必ず付きます。毎週のメニューはレストラン入口のホワイトボードやツイッターでお知らせします。



9TUBE 配信中



\\ 春の行楽！おでかけごはん！ //

## 絶品 ライスバーガー

〈作り方〉

- ① ボウルに温かいごはん・塩・片栗粉を入れ切り混ぜる。
- ② 4等分にし、ラップに包み円形に整える。ごはんの粒が潰れない程度にぎゅっと上から押し円盤型にする。
- ③ フライパンにごま油を熱し、②を並べ弱～中火で焼く。
- ④ 焼き色が付いたら裏返す。焼けた面にハケでしょうゆを塗り、再度裏返して30秒程焼きしょうゆの香ばしい香りを出す。器に取り出しておく。(しょうゆは片面だけでOK)
- ⑤ フライパンについたしょうゆをキッチンペーパーで軽くふき取り、肉を入れ肉の色が変わるまで炒める。火を弱めAの調味料を入れ軽く煮詰める。(加熱しすぎると肉がかたくなるので注意！)
- ⑥ ライスバンズ・レタス・肉・レタス・ライスバンズの順に重ね、袋やクッキングシートなどで包む。

### ポイント

具材はきんぴらごぼう、チキンカツでもGOOD！  
市販の焼肉のタレがあれば時短に！

### 材料 (2個分)

ごはん	360g
(ごはんは普通～かためが良い)	
片栗粉	小さじ1
塩	少々
ごま油	小さじ2
しょうゆ	小さじ2
牛切り落とし	180g
しょうゆ	大さじ1
酒	大さじ1
みりん	大さじ1
砂糖	大さじ1/2
A おろししょうが	小さじ1/2
おろしにんにく	小さじ1/2
白ごま	お好みで
ごま油	小さじ2
グリーンリーフ	適宜
(レタス)	

## 長興寺小学校・震災後の取り組み

# 日教弘教育賞奨励賞受賞



### ■日教弘教育賞奨励賞

3月11日、長興寺小学校で日教弘教育賞奨励賞の表彰式が行われました。

長興寺小では震災以降11年間、「まごころ花くらぶ」活動に取り組んできました。その活動内容を及川博文校長が「自他の生命を尊重し主体的に考え行動できる児童の育成」としてまとめ、全国小学校の取り組みの中から評価されました。

### ■震災以降続けられた活動

長興寺小学校では震災以降、全校児童が昼休みなどを活用し、年間を通して「まごころ花くらぶ」活動に取り組



フウセンカズラを販売する児童

んできました。これは、自分たちが育てたフウセンカズラを販売し、その益金をもとに毎年、被災地である野田村にシクラメンを届けるというものです。

児童たちは4月、フウセンカズラの種子から生育させていき、7月には4・5年生が、自分たちの手で販売。その代金をもとに近隣高校で育てられたシクラメンを購入し、6年生が野田村へ贈ります。また、6年生は十府ヶ浦海岸付近の被災の様子や現在の復興

状況を震災ガイドの案内で見学。その感想を帰校後、報告会で下学年に伝えていきます。

### ■長興寺小及川校長より

「まごころ花くらぶ」活動は本校の復興教育の柱です。被災地に心を寄せて取り組みこの活動を継続してこられた先輩児童・先輩教職員の皆様にあらためて感謝いたします。被災地の復興が一層進むことを願い、また本校児童の防災意識の高まりを期待し、今後も「まごころ花くらぶ」活動を充実させて参ります。



野田村にシクラメンを届ける児童

# 令和4年4月から、村税が



スマホ  
決済



## で納付できます！

- 令和4年4月以降に村が発行する村税の納付書は、コンビニエンスストア（以下コンビニ）やスマートフォン決済（以下スマホ）で納付が可能になります。
- コンビニでは店舗の営業時間内であれば、いつでも納付でき、手数料もかかりません。

### 納付書が変わります！

- ① 納付前には期別を確認しましょう。
- ② バーコードのある納付書はコンビニで納付することができます。
- ③ 有効期限を過ぎた場合はコンビニで納付することができません。役場、金融機関窓口等で納付しましょう。



### 納付できる村税は

- 固定資産税
- 村県民税
- 軽自動車税
- 国民健康保険税

### 納付ができるコンビニは

- ローソン
- ファミリーマート
- ミニストップ
- デイリーヤマザキ
- セブンイレブン
- MMK (マルチメディアキオスク) 設置店
- 二戸管内では…
- ユニバース軽米店
- ユニバース二戸荷波店
- ユニバース二戸堀野店
- t-mart
- NewDays (二戸駅)
- などの全国の提携コンビニ

### 利用できるスマホアプリは

- PayPay 請求書払い
- LINE Pay 請求書支払い



Check Point

### 納付するときの注意点

**期別・納期限を確認しましょう！**  
令和4年からの納付書は、冊子型ではなく、1枚ずつの単票になります。誤った期別を納付した場合は督促状が発送される場合がありますので、納付する前にもう一度確認しましょう。

### 次の納付書はコンビニやスマホで納付できません

- バーコードが印刷されていないもの
- 汚れによりバーコードが読み取りできないもの
- 有効期限(納期限 + 7日)が過ぎたもの
- 金額が30万円を超えたもの
- 金額を訂正したもの

おすすめ

### 口座振替で確実な納付を！

口座振替を利用すると、金融機関などへ出かける手間がかからず、納め忘れの心配もありません。

- 申込方法 ▶ 通帳、銀行届出印鑑、村税口座振替依頼書、納付書を持って、指定金融機関でお申し込みください。
- 指定金融機関 ▶ 岩手銀行、盛岡信用金庫、新岩手農業協同組合、ゆうちょ銀行

お問い合わせ先

お気軽にお問い合わせください。

◆九戸村役場 税務住民課 税務徴収係 [TEL ▶ 0195-42-2111 [内線 222 又は 223]]



# 「持続可能で良質な教育環境の整備に 関する村民アンケート調査」

## 集計結果の概要のお知らせ

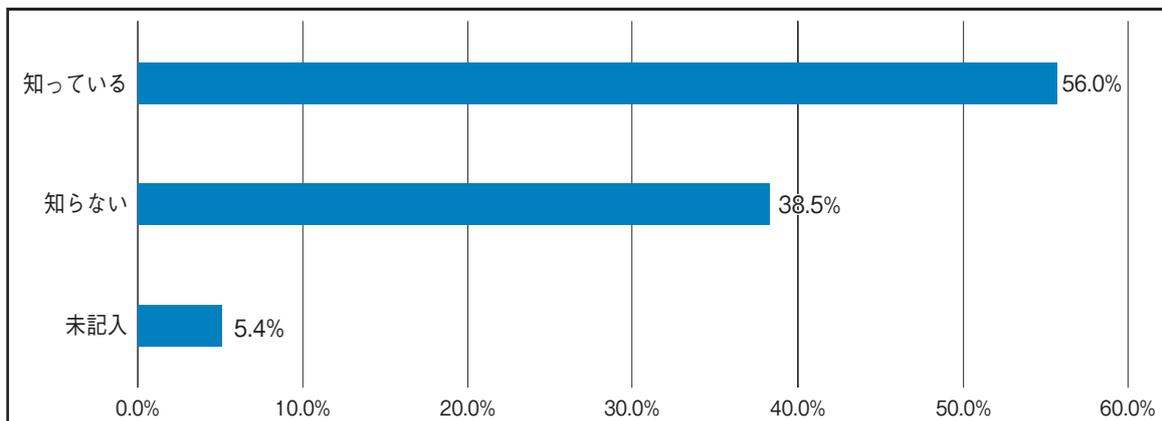
九戸村教育委員会で今年1月から2月にかけて実施しましたアンケート調査にあたり、多くの方々から回答をいただきました。

■ 対 象	中学生以上の村民	■ 配布数	5,081 枚
■ 回収数	3,324 枚	■ 回収率	65.4%

回答者の年代別では60代が最も多く全体の19.1%、次いで70代の18.9%、そして80代の14.9%でした。また、高校生以下のお子さんがない世帯の方が55.6%と回答者の半数以上を占め、自身が生徒である、そして高校生以下の子がいるという方を合わせても28.5%にとどまりました。住んでいる地区では、伊保内小学校区が36.4%で最も多く、これに戸田19.8%、江刺家17.2%と続きます。以下は、各設問ごとの回答状況です（回答の割合で表しているグラフについては、小数点以下数値の処理合計が100%とならない場合があります）。

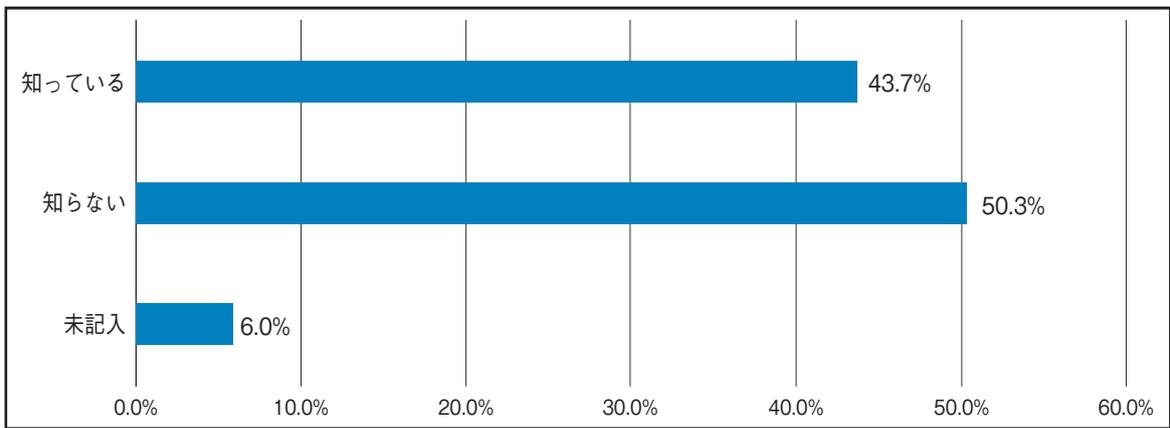
問い 九戸村にある小学校のうち、伊保内小学校以外のすべての小学校に複式学級があることをご存じですか。

(回答の割合)



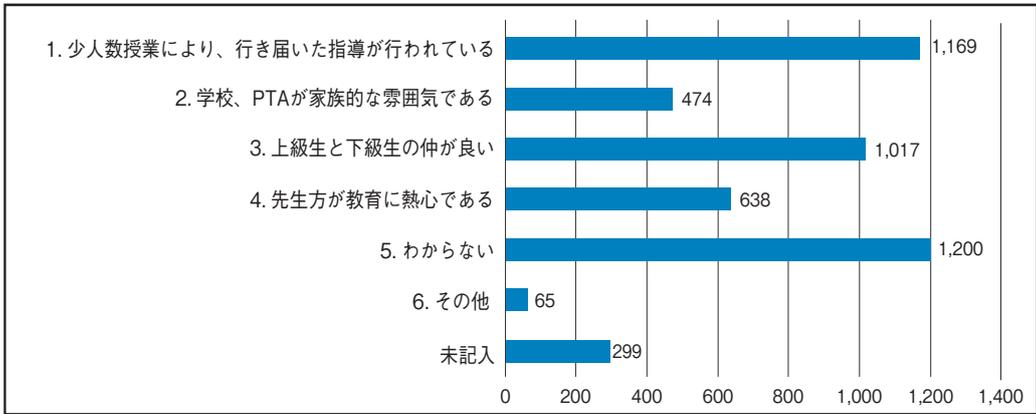
問い 「小学校や中学校は学級数によって配置される教員の数が決まっている」ことをご存じですか。

(回答の割合)

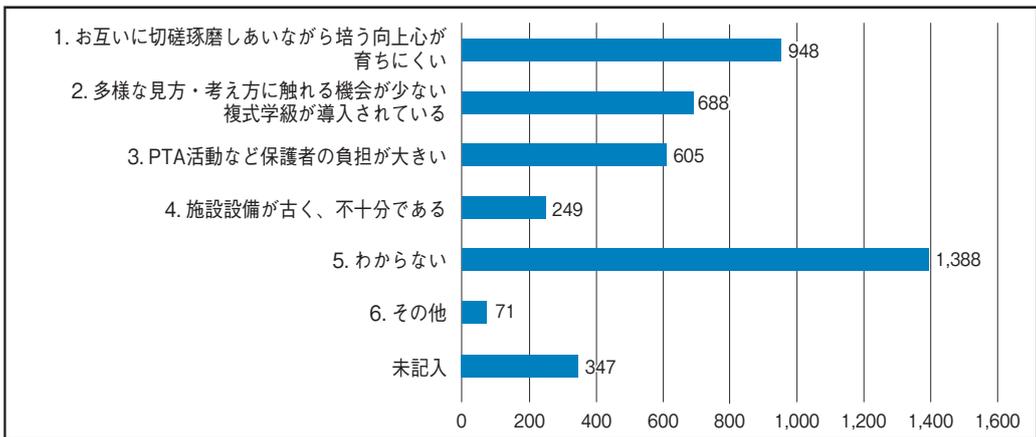


問い 九戸村の小学校や中学校について「良い」と感じていること、「悪い」と感じていることをそれぞれ3つ以内で選んでください。

(良いと感じていることの回答数)

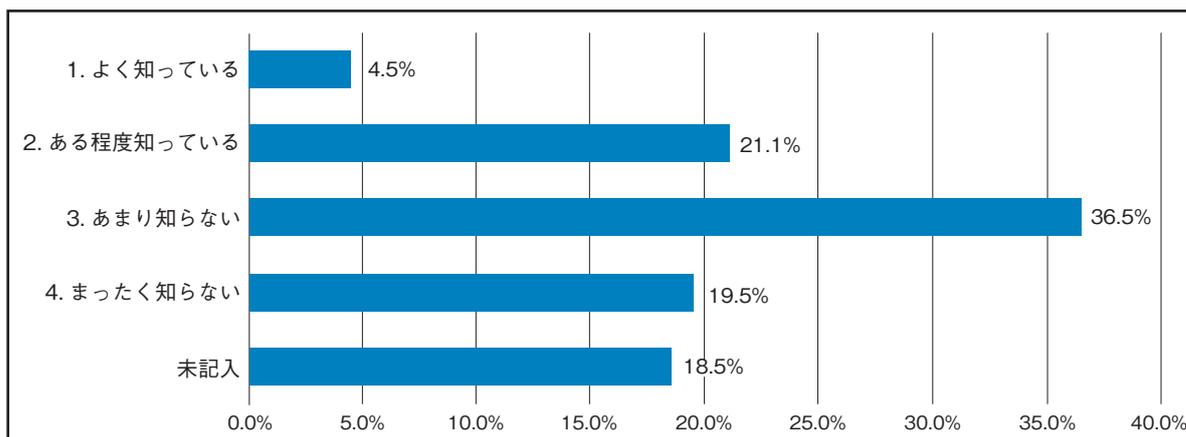


(悪いと感じていることの回答数)



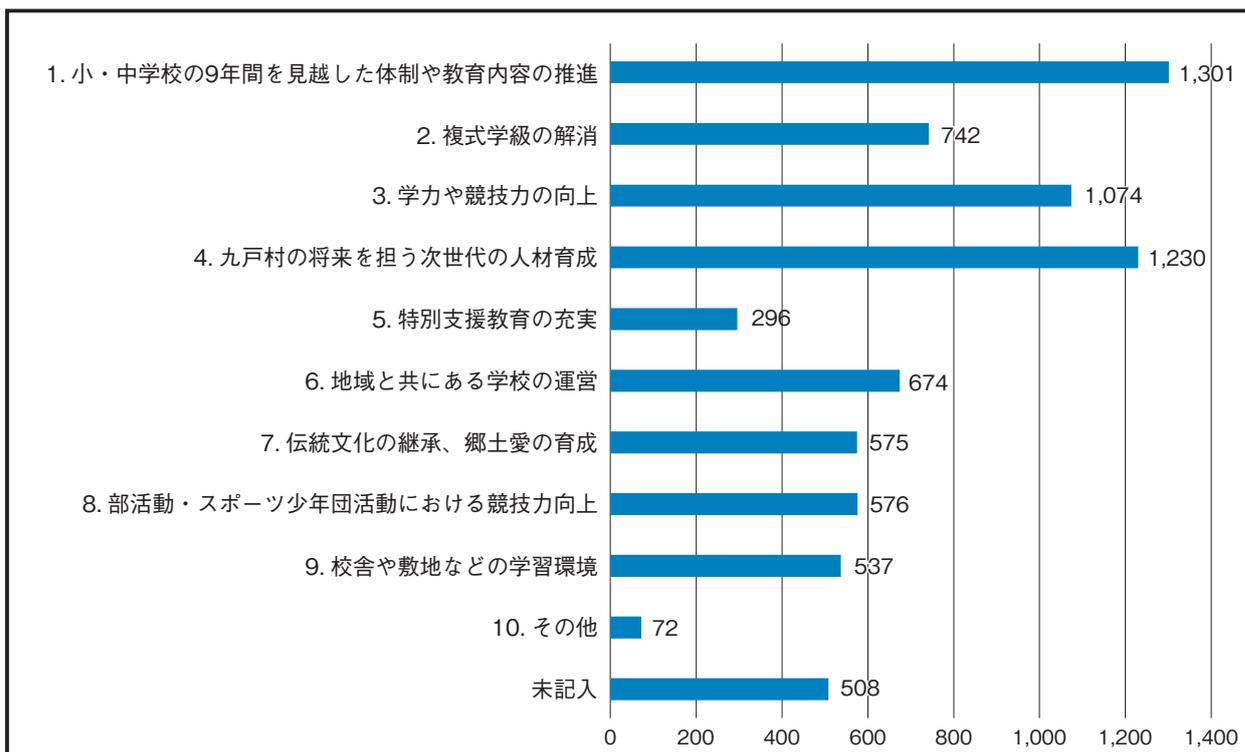
問い 義務教育9年間を一体的に捉え、児童生徒を一貫して教育する「小中一貫型小中学校」や「義務教育学校」の制度ができ、岩手県や他県においても開校または開校しつつあります。小中一貫校や義務教育学校について、どの程度知っていますか。

(回答の割合)



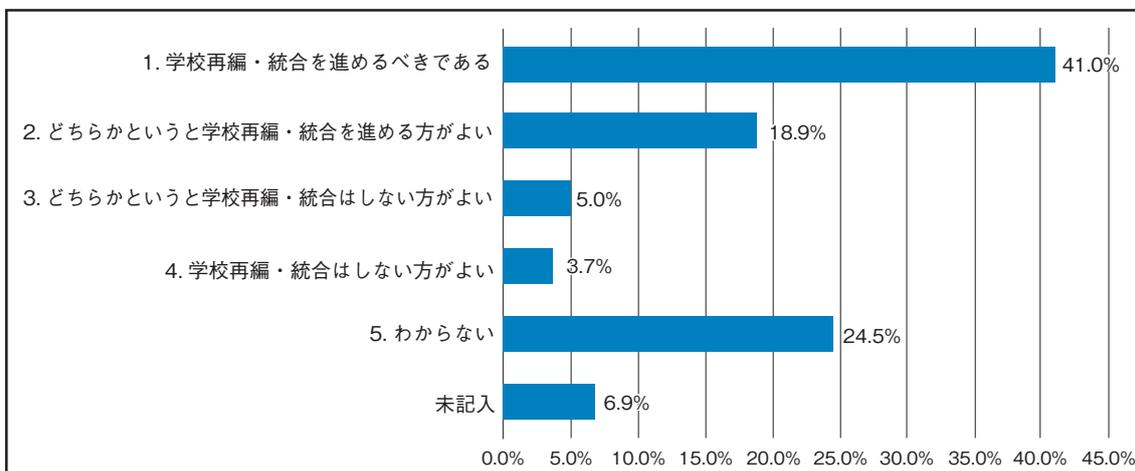
問い 本村における「持続可能で良質な教育環境」の整備を検討するうえで必要と思われるものを3つ以内で選んでください。

(回答数)



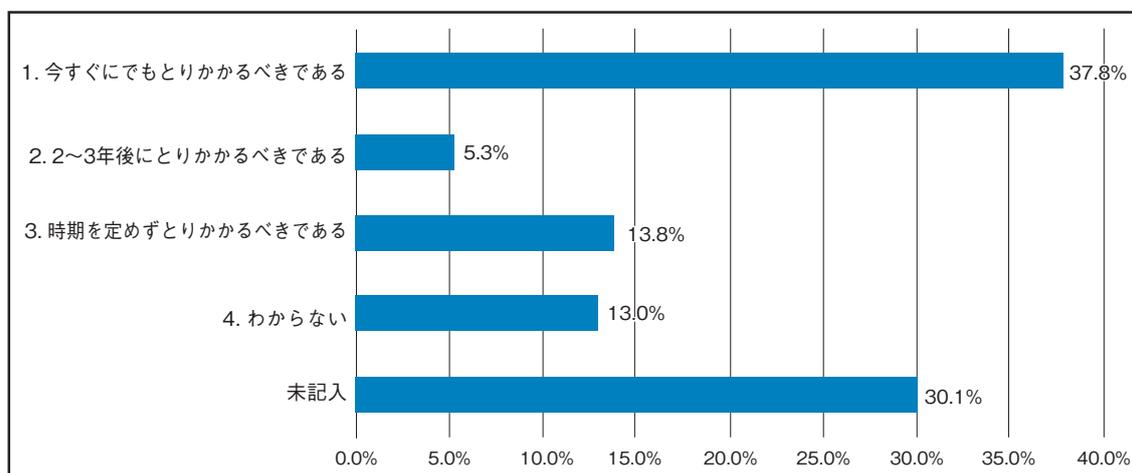
問い 少子化が進む本村の「持続可能で良質な教育環境」の整備について、  
どうお考えになりますか。

(回答の割合)



問い (前の問いで1または2と回答した方に) 学校再編や統合にとりか  
かる時期は、いつ頃が良いとお考えですか。

(回答の割合)



今回の集計結果概要とは別に、各設問毎のその他の意見や、自由記載意見を含めた詳しい集計結果報告書を後程、各世帯に配布させていただきますので、そちらもご覧ください。

教育委員会では、今回の調査結果を受け、住民の皆さんとの話し合いの中で本村の教育環境整備の具体的な方向性を定めてまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

アンケートにお答えいただいた方々、そして用紙の配布から回収までご協力いただいた行政連絡員様をはじめ地域の皆様に感謝申し上げます。



## 九戸中学校卒業式

# 自ら選んだ道へスタート

3月12日、澄み渡る青空の下、九戸中学校の卒業式が同校体育館にて行われ、44名の生徒の新たな門出を祝いました。

学校職員や保護者、在校生に見守られる中、式は行われました。担任の先生に名前を呼ばれ、卒業生は大きな声で返事をし、卒業証書を受け取りました。送辞では、在校生代表として千葉颯さん（2年）が卒業生との想い出や感謝の気持ちを伝えました。答辞では、生徒会長を務めた細川慶仁さんが卒業生代表として、在校生へ感謝とエールを送りました。

式の後、在校生と卒業生の間で合唱を送り合いました。感染防止のためマスクを着用したままの合唱となりましたが、歌声は体育館に響き渡りました。最後は、在校生の歌声の中、卒業生が退場していきました。



2



3



1 商工会青年部より贈られた幕の前で卒業生集合 2 受けとった卒業証書を披露 3 卒業証書をひとりひとり受けとる 4 入場する卒業生 5 姿勢よく話を聞く様子 6 卒業生は「群青」を合唱 7 後輩から手紙を受けとる 8 笑顔で花道を通る卒業生

## エールを力に変えて

体育館での式典、最後のホームルームを終えた卒業生を在校生たちが花道を作って送り出しました。在校生は所属する部活動ごとに集まり、お世話になった先輩へ手紙や花束を手渡ししました。野球部の渡羽琉さん（2年）は「旅立つ先輩方はとてもかっこよく見えました」と話しました。

村の商工会青年部からは、巨大オブリキ卒業証書が贈られました。証書の前は記念撮影を楽しむ卒業生で賑わいました。

卒業生の小野寺詩温さんは「親元を離れ、盛岡の高校に通う新生活が楽しみな反面、みんななどのお別れがさみしいです」と話しました。自ら選んだ道へと進んでいく卒業生の背中は希望に満ち溢れていました。



## 伊保内高校卒業式

# それぞれの旅立ち

3月1日、伊保内高校の卒業式が同校体育館にて開かれ、3学年20人の門出を祝福しました。

3学年担任の古川望先生が卒業生の名前を一人ずつ読み上げ、卒業生は登壇しました。日野澤明彦校長が卒業証書を読みあげると、凛とした表情で前向き受け取りました。

式辞では、日野澤校長が「これから迎えるそれぞれの進路先で大きく輝き、この村の自然のように雄大で清々しくさわやかな活躍をすることを心から願っています」と、生徒たちの背中

をおすと、晴山裕康村長は「村政への協力いただいたことを感謝したい。是非、九戸村にもどって力を貸してほしい」と祝辞を述べました。

最後に、在校生代表の櫻庭千鶴さんが「学校行事では互いを支えあい、努力する姿からひとつの目標に向かって全力で楽しむことの大切さを学びました」と送辞を読み上げると、卒業生の森太久斗さんは「在校生にはこれからの進路選択において早めの行動を心がけ、仲間と協力して頑張ってください」と後輩にエールで応えました。

# 最後のホームルームより

式終了後には、教室にて最後のホームルームが行われ、3学年の先生方から一言、生徒からは感謝の気持ちとして色紙が手渡され、心温まる時間となりました。

卒業生の関向佑太さんは「高校最後の文化祭ではコロナで制限されたものが多かったけれど、最高のものを作ることができた」と3年間を振り返り、コ

ロナの逆境に負けずに、充実した時間を過ごしたようでした。大崎奈生さんは「何事も前向きな気持ちをもって挑戦していただければ幸いです」と後輩たちへの激励のメッセージを話してくれました。

この春、伊保内高校を卒業した生徒20名はそれぞれの夢へ向かって新たな一步を踏み出しました。



1\_ 卒業証書を受けとる伊高生 2\_ 答辞を読む森太久斗さん 3\_ 送辞を読む櫻庭千鶴さん 4\_ 入場する卒業生 5\_ 部活動功労賞を受けとる郷土芸能委員会 6\_ 卒業生集合写真 7-10\_最後のホームルーム 11\_3年生担任の古川先生



# 地域の魅力をPRして九戸を元気に！

## Q1 どんな仕事をするの？

村所管の協議会と契約し、最長3年間雇用します。  
自分に合ったミッションを選んでもらい従事していただきます。

- ① 伝統工芸技術の伝承活動
- ② 運動教室インストラクター
- ③ 県立伊保内高等学校の魅力化活動
- ④ 自伐型林業の推進活動
- ⑤ 養蜂
- ⑥ その他、村の発展に貢献できる活動

## Q2 どんな人が対象？

全国の過疎市町村以外に居住している人が対象です。  
例えば、岩手県でも盛岡市や久慈市に居住している人が応募可能です。

# 地域おこし協力隊募集

地域の魅力を村内外にPRし、地域に活力を呼び込む「地域おこし協力隊」。  
ご家族や知人の方にぜひお知らせください。

応募用紙は  
こちら▼



村のHP



### お問い合わせ

九戸村 IJU 戦略室  
交流発信係  
TEL：0195-42-2111  
FAX：0195-41-1005

## 募集要項

- 募集人数 6名（書類選考・面接あり）
- 応募期間 定員に達するまで
- 募集対象 令和3年3月31日時点で18歳以上の人  
九戸村に居住し、住民票の移動ができる人  
過疎地域に居住していない人  
普通自動車免許を有する人（AT限定可）  
日ごろからパソコンやスマートフォンを使用している人
- 給与・福利厚生
  - ・原則週5日 午前8時30分から午後17時15分まで（不利休憩1時間）
  - ・月給188,700円～222,000円（賞与年2回）
  - ・住居・赴任補助あり
- 申込方法 応募用紙を九戸村 IJU 戦略室まで提出してください。



第12話

小井田立体農業研究所



放牧の様子  
鶏舎が点在しています



鶏舎の中  
放たれても自分の小屋に戻る



猫たち

3匹写ってますよ、分かるかな？



牛の草を広げる様子  
くるみの木の周りに置きます

こんにちは。  
一気に雪がなくなりましたね。  
隠れていた緑や土が出てきて、「お久しぶり〜」と  
思いました。

江刺家にある小井田立体  
農業研究所に初めて行って  
きました！  
午前9時到着。小井田重  
雄さん  が牛の乳しぼり  
の作業を終えるところまし  
た。搾乳は朝と夕方の一日  
2回。1頭の牛が1日に4  
〜15ℓもの牛乳を出すそう  
です。乳牛(ホルスタイン)  
には角がありました。「角  
を残すことで、放牧した時  
に牛同士が角を武器に戦い  
ます。そうすると序列がで  
きてトラブルが減るので  
す」と小井田寛周さん  が  
教えてくれました。角が

ある乳牛は初めて見たので  
びっくりしました。乳を出  
すのは、出産した牛のみ。  
定期的に妊娠させ子どもを  
産ませます。「出産は牛ま  
かせです。朝起きたら生ま  
れてたなんてこともありま  
す。」また、冬は日中だけ  
夏は日中と夜、牛を放牧し  
ます。「くるみの木の下の  
草を食べてくれるので、草  
を刈る手間が減ります。」  
牛も農場を維持する立派な  
役割を担っているのです。  
外の小屋にはニワトリた  
ちがいます。ニワトリたち  
も檻から出される時間があ

ります。「ニワトリは土の  
中にいるくるみの害虫を食  
べてくれます。」  
農場には猫がたくさんウ  
ロウロしています。この猫  
たちも立派な従業員。牛小  
屋に居座るネズミを狩った  
り、くるみを持ってくりス  
を追っ払ってくれます。

深  
いい話

牛を放牧する際に、くる  
みの木の周りにエサを広げ  
ることで牛が根本にフンを  
し、いい肥料になるそう  
です。試行錯誤の末、ひらめ  
いた置き方だそうです。



工夫次第  
みんなそれぞれ  
役に立つ



牛の食べる牧草  
は、100%  
小井田家産。  
牧草は収穫時期  
によって  
栄養や味が  
変わるよ〜！





◆◆ NINES CAFE ◆◆

## 学び処 ないんずカフェだより



1・2\_ 推進員に指導を受けている様子  
3\_ 栄養・塩分量を計算された食事

「簡単！栄養バランスの  
整った食事をつくろう」

クッキングラーニング

2月17日、村開発センターで九戸村食生活改善推進員協議会の協力により健康料理教室が行われました。簡単で美味しい栄養や塩分量を考えた料理を教えていただき、受講生は「栄養バランスを考慮することの大切さを学ぶことができました」「どこにでもある食材なので自宅でも実践したい」と話し、楽しみながら学びました。



## 「学び処ないんずカフェ」令和4年5月スタート

ラーニング講座・生涯学習アカデミー・女性教室・九曜塾

令和3年度から、村の生涯学習事業を「学び処ないんずカフェ～気軽に・いつでも・どなたでも～」へと刷新し実施しております。カテゴリごとに魅力ある学び処を開催しますので、皆さまふるってご参加ください。

■お申し込み・お問い合わせ

教育委員会生涯学習係

☎ 42-2111 (内線 312)



▲学び処ないんずカフェの様子

### ■ご家庭にある歴史資料を探しています

教育委員会では、村内にある様々な歴史資料を保存する「アーカイブ事業」に取り組んでいます。皆さまが所有している古文書、8mmフィルム、ホームビデオ、写真、民具などをお借りしたいと思っております。村の貴重な歴史資料の消失を防ぐため、村民の皆さまの情報提供をお願いいたします。

教育委員会生涯学習係 ☎ 42-2111 (内線 304)



## 令和3年度・第34回九戸村民読書感想文コンクール入賞者

2月6日「村民読書の日」(中止)において表彰予定でありました、村民読書感想文コンクール入賞者を紹介します(応募点数42点)。

■村長賞 觸澤 志奏 (戸小4年) 【写真⑤】

■教育長賞 櫻庭 千鶴 (伊高2年) 【写真⑥】

### <小学校低学年の部>

■優秀賞：山下恵莉 (長小1年)

■入選：岩部心音 (伊小1年)、江渡怜輝 (江小2年)

■佳作：山本真陽 (山小1年)、下村希規 (戸小2年)

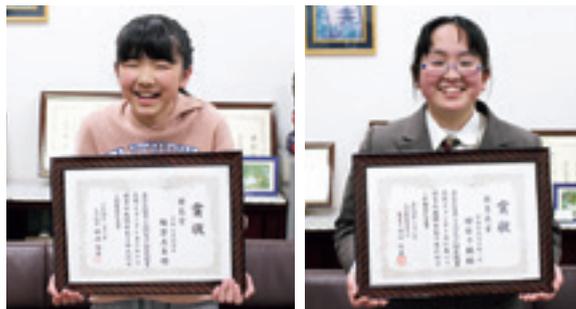
### <小学校中学年の部>

■入選：館本夏希 (伊小3年)、渡柚月 (伊小4年)

■佳作：田澤拓人 (山小3年)、細川奈吾 (江小4年)

### <小学校高学年の部>

■優秀賞：松田侑士 (伊小6年)



■入選：大畑心春 (伊小5年)、山本柚花 (戸小6年)

■佳作：番澤藍子 (戸小5年)、銚子瑠華 (長小6年)

### <中学生・高校生の部>

■優秀賞：古館心伽 (九中2年)

■入選：三澤このみ (九中3年)、千葉彩愛 (伊高2年)

■佳作：澤田凜 (九中1年)、落安美嘉 (伊高1年)

※掲載学年は令和3年度時点の学年になります。

※各学校略…伊保内小(伊小)、江刺家小(江小)、戸田小(戸小)、長興寺小(長小)、山根小(山小)、九戸中(九中)、伊保内高校(伊高)



## 令和3年度九戸村体育協会スポーツ賞

令和4年3月2日に開催した審査会の結果、見事受賞した5人と1団体を紹介します。

### <スポーツ優秀選手賞>

■小野寺 汐音 (長小6年)

わんぱく相撲全国大会6年生の部ベスト16

■平中 暖真 (伊小6年)

JSCA東北支部ジュニア水泳競技大会100m

バタフライ第1位

■関口 漕 (伊小4年)

県小学生選抜陸上競技大会4年男子1500m第1位

■山下 希風 (平館高校1年)

全国高等学校スキー大会出場

■山下 愛望 (九中2年) 全国中学校スキー大会出場

### <スポーツ奨励賞>

■九戸中学校 女子バレーボール部

県中学校体育大会バレーボール競技女子第2位



\\ おすすめ //

### ■塞王の盾

今村 翔吾 著 (集英社)

「最強の盾」対「至高の矛」

石工の匡介は「絶対に破られない石垣」を作り戦をなくそうとする。鉄砲職人の彦九郎は「どんな城も落とす鉄砲」で戦をとめようとする。ぶつかり合う、矛盾した想い。答えは戦火の果てに……。



\\ おすすめ //

### ■黒牢城

米澤 穂信 著 (KADOKAWA)

本能寺の変より四年前、天正六年の冬。織田信長に叛旗を翻して有岡城に立て籠もった荒木村重は、和議に来た織田方の軍師、黒田官兵衛を土牢に閉じこめ、城内で起きる難事件を解かせようとする。



直木賞受賞の  
2大傑作戦国小説！



図書だより

■ 税務住民課国保住民係 ☎ 0195-42-2111 (内線 212)



## 国民健康保険の資格取得と資格喪失について

国民健康保険(国保)は、会社などの健康保険(協会けんぽ、健康保険組合など)や後期高齢者医療制度に加入している方、生活保護を受けている方をのぞく全員が加入する制度です。就職して会社の健康保険に加入したとき、退職して会社の健康保険から離脱したとき、国保に加入している方の住所や世帯主がかわったときは、手続きがありますので役場の国保担当窓口にお越し下さい。

### ■ 資格の取得・喪失の手続きはすぐに

他の市区町村に転出するときや会社などの健康保険に加入したとき、修学による特例や対象施設への入所による住所地特例の該当要件を満たさなくなったときには、その旨の『届け出』と『国保の保険証を返す』手続きが発生します。

手続きしないで国保の資格が無くなってからも国保を使用して保険医療機関を受診する方がいます。その場合、本来、自分が加入している保険で、その給付が行われるべきですから、国保が給付した医療費は返還することになりますし、資格を喪失していないことで国保税も賦課されたままとまります。そうならないためにも、国保の資格に異動が生じたら役場にすぐに届け出て正しい保険証を使いましょう。

■ 二戸年金事務所 ☎ 0195-23-4111  
■ 税務住民課国保住民係 ☎ 0195-42-2111



## 国民年金保険料の「学生納付特例制度」

日本国内に住むすべての人は、20歳になった時から国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられています。学生の方は、申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。学生納付特例を受けようとする年度の前年の所得が一定以下の学生の方が対象となり、家族の方の所得の多寡は問いません。申請には「在学証明書の原本」または「学生証の写し」が必要です。年金手帳や基礎年金番号通知書など、基礎年金番号のわかる書類をお持ちのうえ、年金事務所または役場税務住民課でお手続きください。

■ 二戸消防署九戸分署 ☎ 0195-42-3119



## 山火事防止月間です！

### ■ 全国統一防火標語

「山火事を 防ぐあなたの 心がけ」

3月1日から5月31日までは山火事防止運動月間です。空気が乾燥し、山火事が多く発生する季節になりました。火の取り扱いには十分注意しましょう。



高峯 将喜  
副分署長

### ■ 山火事防止運動重点事項

- ① たき火をしたらその場を離れず完全に消火すること。
- ② たばこの吸いがらは、投げ捨てないこと。
- ③ 火遊びはしないこと。

■ 二戸警察署九戸駐在所 ☎ 0195-42-2210



## 春の全国交通安全運動の実施

### 通学路 速度落とす 思いやり

■ 4月6日(水)から15日(金)までの10日間『春の全国交通安全運動』が展開されます。

■ 4月から新1年生の登下校も始まります。運転者の皆さんは、すれ違い時の減速走行や横断歩道に近づく際、必ず歩行者の有無を確認する「横断歩道・チェック・ストップ」と、停止した際に手を差し出すなどの合図をして歩行者に横断を促す「ハンドコミュニケーション」を実践を実践しましょう！

### ありがとうございます！森岩所長！



森岩 春雄  
駐在所長

5年間、九戸村を見守ってくれた森岩所長がこの春、異動になりました。

#### ■ 森岩所長コメント

5年という短い期間でしたが、36年の警察人生で最も思い出深い勤務地でした。

ありがとうございました(T T)



## 県北運転免許センター移転のお知らせ

令和4年5月2日（月）より、久慈警察署・県北運転免許センターが移転となります。免許証の更新申請など、免許センターご利用の際はご注意ください。

■ 移転先住所：

岩手県久慈市門前第3地割1

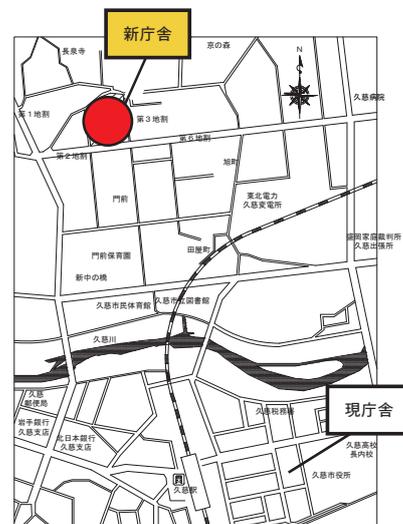
■ お問い合わせ：

・ 県北運転免許センター

☎ 0194-52-0613

・ 二戸警察署

☎ 0195-29-0110



## 福祉活動費一部を助成します

村共同募金委員会では、皆さんから協力いただいた赤い羽根共同募金を基に、さまざまな福祉事業を展開しています。

そこで、令和4年度の赤い羽根共同募金を基に、翌年令和5年度に実施を予定している村内福祉活動実施団体に活動費の一部を助成します。

■ 対象団体 地域福祉活動実施団体

（各種福祉団体、自治会、町内会、福祉施設など）

■ 募集締切 4月28日（木）

■ 助成の決定

申請後、審査委員会で審査の上、村共同募金委員会で審議され、県共同募金会で助成が決定されます。

■ お申し込み・お問い合わせ

村総合福祉センター内・村共同募金委員会、社会福祉協議会

☎ 0195-41-1200 ※申請用紙は村社会福祉協議会にあります。



## 春の地域安全運動 4月6日より実施

4月6日（水）から15日（金）まで、春の地域安全運動が行われます。犯罪のない安全なまちづくりにするため、家庭や地域のご協力をお願いします。

散歩をしながら、買い物をしながらなど、「ながら見守り」で子どもや地域の安全を守りましょう。

## 人のうごき

（令和4年3月1日現在）

● 人口 5,455人（-4）

男 2,608人（-2）

女 2,847人（-2）

● 世帯数 2,163世帯（+6）

（カッコ内は前月比）

転入 3人（6人）

転出 2人（8人）

出生 3人（6人）

死亡 8人（17人）

（カッコ内は1月からの累計）

## 編集後記



長興寺小のまごころ花くらぶ活動は震災学習をきっかけにして、様々な経験や学びがある、練られたカリキュラムだと感じました。このような活動をこれからも伝えていきたいと思いました。



村歴1年になりました。思い返すといろいろありました。2年目はもっといろいろあるといいです。

# くのへっ子

頼られる最高学年を目指して

古舘 みやび 雅さん  
(11)



マイブームのけん玉。玉がお皿にのってニコリ。

長興寺小学校に通う小学6年生の雅さん。

小学1年生の頃に始めたバレーボールを今でも頑張っています。しかし、最近はコロナウイルスの感染防止のため練習がお休み。「体がなまらないように家の近くの坂道をダッシュしています。」

同じ小学校の同級生は7人。「男女関係なく仲がいいです。」卒業式の準備のため、体育館が使えず最近は教室で遊びます。「けん玉やコマが置いてあり、マイブームです。上達したいです。」  
この春から、最高学年。「今まで上級生にお世話になった分、他学年に頼ってもらえるようになりたいです。」

村の好きなところは？

人が優しいところ。  
自然が豊かなところ。

村の好きな季節は？

夏。運動会やお祭りなどたくさん行事があるから。

好きな食べ物は？

みかん

好きな場所は？

小学校の保健室

自分のいいところは？

やさしいところ。

もしも願いが叶うなら？

コロナを終わらせる。

好きな科目は？

家庭科。ミシンや裁縫をすることが好き。

家族に一言！

小学校最後の年も温かく見守ってください！

【今月の表紙】 期待に胸を膨らませ、笑顔で卒業の日を迎えた九戸中学生。